

みずほCustomer Desk Report 2025/09/30号(As of 2025/09/29)

みずほ銀行 国際為替部

【昨日の市況概要】				公示仲値	149.21
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	149.42	1.1705	174.83	1.3417	0.6554
SYD-NY High	149.50	1.1754	174.84	1.3455	0.6581
SYD-NY Low	148.47	1.1703	173.99	1.3401	0.6547
NY 5:00 PM	148.59	1.1728	174.28	1.3431	0.6576
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	46,316.07	68.78	日本2年債	0.9200%	▲0.0100%
NASDAQ	22,591.15	107.08	日本10年債	1.6400%	▲0.0100%
S&P	6,661.21	17.51	米国2年債	3.6236%	▲0.0183%
日経平均	45,043.75	▲ 311.24	米国5年債	3.7347%	▲0.0277%
TOPIX	3,131.57	▲ 55.45	米国10年債	4.1397%	▲0.0330%
シカゴ日経先物	45,260.00	45.00	独10年債	2.7061%	▲0.0388%
ロンドンFT	9,299.84	15.01	英10年債	4.6995%	▲0.0470%
DAX	23,745.06	5.59	豪10年債	4.3440%	▲0.0480%
ハンセン指数	26,622.88	494.68	USDJPY 1M Vol	9.36%	0.88%
上海総合	3,862.53	34.43	USDJPY 3M Vol	9.25%	0.05%
NY金	3,855.20	46.20	USDJPY 6M Vol	9.31%	0.03%
WTI	63.45	▲ 2.27	USDJPY 1M 25RR	▲0.66%	Yen Call Over
CRB指数	302.59	▲ 2.44	EURJPY 3M Vol	7.54%	0.10%
ドルインデックス	97.91	▲ 0.25	EURJPY 6M Vol	8.01%	0.11%

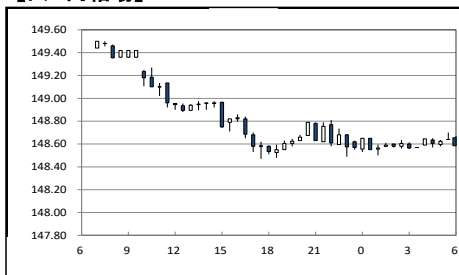
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
9月29日	14:00	日 景気一致指数・確報	7月 114.1	-
	18:00	欧 消費者信頼感・確報	9月 -14.9	-
	18:00	欧 鉱工業信頼感指数	9月 -10.3	-10.5
	18:00	欧 サービス業信頼感指数	9月 3.6	3.9
	23:00	米 中古住宅販売契約(前月比)	8月 4.0%	0.4%
9月30日	02:30	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	インフレの上振れリスクは一部低下した。	

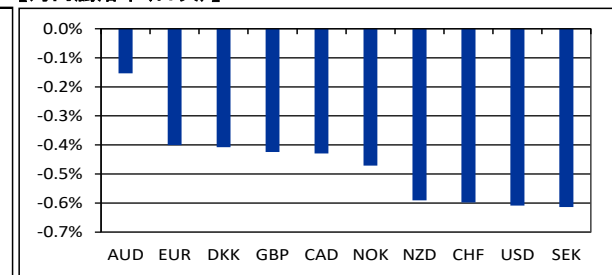
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
9月30日	08:50	日 日銀金融政策決定会合 主な意見	-	-
	08:50	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・速報	8月 -0.9%/-0.9%	-1.2%/-0.4%
	10:30	中 製造業PMI	9月 49.6	49.4
	10:30	中 非製造業PMI	9月 50.2	50.3
	13:30	豪 RBAキャッシュレート	9月 3.6%	3.6%
	15:00	独 小売売上高(前月比)	8月 0.6%	-0.9%
	15:00	英 GDP(前期比/前年比)・確報	2Q F 0.3%/1.2%	0.3%/1.2%
	15:00	英 個人消費(前期比)・確報	2Q F 0.1%	0.1%
	15:45	仏 CPI(前月比/前年比)・速報	9月 -0.9%/1.3%	0.4%/0.9%
	15:45	仏 PPI(前月比/前年比)	8月 -	0.4%/0.4%
	19:00	米 ジェファーソンFRB副議長 講演	-	-
	21:00	独 CPI(前月比/前年比)・速報	9月 0.2%/2.3%	0.1%/2.2%
	23:00	米 コンファレンスボード 消費者信頼感	9月 96	97.4

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	148.00-149.50	1.1700-1.1740	173.40-175.30

【マーケット・インプレッション】

昨日はハト派とされている野口審議委員からタカ派的な発言が確認されたことや米政府機関の一部閉鎖への警戒感からドル円は軟調な値動きとなった。本日は日銀主な意見(9月会合分)が予定されている。9月日銀金融政策決定会合で2名の日銀審議委員が金利据置に反対票を投じた中、タカ派的な内容となれば円買い圧力となるだろう。また、本日は月末かつ四半期末であり、フロードリブンから売買が交錯する展開を予想する。海外時間では米8月JOLTS求人件数が予定されており、結果に注目したい。

東京	東京時間のドル円は149.42レベルでオープン。米金利低下や日本株の下落とともに148円台後半へ下落。午後にはハト派とされる野口日銀審議委員が講演で政策金利調整の必要性がこれまで以上に高まっていると発言し、ドル円は一段と低下した。結局148.82レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	USDJPYは148.82レベルでオープン。米国政府閉鎖のリスクにより米ドルが引き続き弱含む中で148.47まで下落し、結局148.62レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	NY時間のドル円は特段注目の経済指標発表が無い中、米金利の低下が重しとなり、148.60付近を中心とした上値重い推移。午後は材料難の中、148.70付近で動意乏しい推移が続く、148.59レベルでクロス。一方、ユーロドルは米金利の低下に伴った売りを背景に、1.1754まで上昇する底堅い推移。午後は小幅反落し、1.1730付近での推移が続く、1.1728レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。